

# 令和2年度 学校経営方針

## 建学の精神と教育方針

本校は、学校法人昭和薬科大学が、太平洋戦争の戦禍を受けた沖縄県に私学の特色ある教育を通して人材育成に貢献したいという主旨で設立した学校である。

本校の教育方針は、その〈建学の精神〉に基づき、中学校・高等学校の教育を一貫して施し、活力に満ち、逞しく、情操豊かな人格を持った社会に有為な人材を育成することである。

## 品格ある進学校

本校は、特色ある私立学校として生徒が本校で学んだことに誇りと喜びを持ち、有為な人材育成を図る本校の教育実践が社会から評価される〈品格ある進学校〉づくりを推進する。

## 本校の教育実践

### 【1】教科教育の徹底

1. 「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を行うとともに、電子黒板等 ICT 教育の環境整備をより一層進め、より理解しやすい授業づくりに努める。
2. 新大学入試制度、新学習指導要領、県内随一の進学校を維持するという観点から総合的に判断し、新しいカリキュラムのあり方を検討していく。
3. 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、取りこぼしの無い授業づくりに努める。
4. 年間授業時数を十分確保し、生徒一人一人の学習を深め、確かな学力の定着を図る。
5. 中高一貫した授業の指導計画を明確にするため、教科会の充実を図る。
6. 難関大学合格に資する授業力の向上に努めるとともに教科指導の充実を図る。

### 【2】進路指導の充実

1. 大学入試共通テストに向けて最新の動向と入試情報を収集し生徒の成績向上を図る。
2. 大学入試に係る相談会や大学訪問ツアーを提供し生徒の「やる気」の創出を図る。
3. 東大・京大等の難関大及び医学科に特化した対策を実施し合格実績の向上に努める。
4. 担任会の模試検討会を定例化し生徒の志望校分析を行い第一志望合格率の向上を図る。
5. 長期休業中に生徒の学習状況に合わせた講座を開講し生徒個人個人の学習の支援を行う。
6. 面談を通して細かな進路指導を生徒に行い保護者には丁寧に情報を提供し連携を図る。

### 【3】生徒指導の充実

1. 「本県学校教育を牽引する品格ある進学校」に相応しい本校生徒としての規範意識を醸成する。
2. 日々の生徒観察やアンケート調査を行い、いじめ防止対策委員会を中心に全職員体制で、いじめを絶対に「しない、させない、許さない」環境作りを図る。
3. 各学年担当者を配置し担任会と連携して各種講演会や集会を積極的に行い予防的指導にも注力する。
4. 生徒指導に係る様々な問題に対して職員と保護者で連携して迅速・丁寧な対応を図る。

## 一 附属高等学校・中学校 一

### 1. 体育館改築事業の推進

新体育館建築工事が本格稼働した。大学法人、学校、設計・建築会社等と連携を密にし、建築管理や工事の進捗等に万全を期したい。安全・安心な改築工事に留意し、県内外に誇れる格式高い体育館の建設を目指す。

### 2. 県内の進学校としての更なる充実・発展

新学習指導要領に即応した授業改善に努めるとともに、カリキュラムの編成や学校行事の精選等中高一貫教育体制の再点検を行い、大学進学のも更なる充実・発展を目指す。

### 3. ICT体制の整備・充実の推進

電子黒板等を活用して、「主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)」の授業づくりを進める。教職員の研修等を通じて ICT 体制を更に改善・充実させる。